

KIT虎ノ門大学院 学習支援計画書(シラバス)

※ 欠席・遅刻する場合は、事前相談/連絡を徹底してください。(連絡先: 虎ノ門事務室 [メールまたは電話])
 ※ 授業中の食事は控えてください。携帯電話はマナーモードにするなど、受講するにあたってのマナーをお守りください。

科目名	科目コード	単位数	開講期
独占禁止法特論	Z 303	1 単位	2 学期
Antitrust Law			
科目分野	課程領域		
ビジネス法務	イノベーションマネジメント共通科目		
担当教員名	メールアドレス	連絡方法 / オフィスアワー	
池田 毅	-	メールアポイントにて随時	

関連している科目(履修推奨科目)		
ビジネス法務特論1	ビジネス法務特論2	

授業の概要と到達目標

授業の主題と概要

企業の競争戦略やM&A戦略、さらにはライセンス・標準化戦略等の知財戦略に密接にかかわるビジネスの基本法である競争法(独占禁止法)の考え方を修得することを目標とする。
 競争法(独占禁止法)は「経済憲法」とも呼ばれ、企業の競争戦略を規律するルールであり、各国当局がその執行を活性化させていることはよく知られている。グーグル・アップル・フェイスブック・アマゾン・マイクロソフト・クアルコムといった先端企業の創造的なビジネスモデルもたびたび競争法(独占禁止法)執行の標的となってきた。これらの企業にチャレンジするスタートアップ等の立場からも競争法(独占禁止法)を活用することは重要である。
 本科目ではこれらの企業に対する事件を含む内外の著名な案件の紹介や、それらを題材とした討議を通して、競争法(独占禁止法)のコンセプトを解説する。

到達(修得)目標

「競争なくして成長なし」を原則とする競争法(独占禁止法)の考え方、さらに競争法(独占禁止法)と知的財産法との関係性を修得する。

受講対象者

競争法(独占禁止法)に関心のある方。前提知識は必要ありません。

履修上の注意事項やアドバイス

※ 欠席が、2コマ(90分=1コマ)を超える場合は、単位修得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。
 ※ 担当する教員は実務家教員とする。
 ※ 授業にて配布する資料等教材や講義収録映像・音声の無断転用・転載を禁じます。

コンピテンシ修得目標

知識領域 (Y軸)	ヒューマンパワー (Z軸)	思考プロセス (X軸)
Y1: 基盤法令・テクノロジー	Z1: 問題発見力	X1: 企画
Y2: 応用法令・実務・テクノロジー	Z2: 独創力	X2: 構想
Y3: グローバル法令・実務	Z3: 問題解決力	X3: 調査・分析
Y4: マネジメント	Z4: プレゼンテーション力	X4: 設計・開発
Y5: 戦略立案	Z5: 変革推進力	X5: 変革
Y6: 標準化	Z6: コミュニケーション力	X6: 導入・運用
	Z7: リーダーシップ力	X7: 評価・検証
	Z8: ネゴシエーション力	X8: リーガルマインド
	Z9: オーナーシップ力	X9: ライフサイクル

プラクティカム

イベント / ケース	教育技法	マテリアル / ツール
1 事例演習	講義、討議	
2 レポート又はテスト	レポート/ペーパーテスト	

評価の方法

(総合評価項目と割合)	評価の要点
出席及びクラス貢献	30%
期末レポート/テスト	70%
合計	100%

毎回事務室より出席簿を準備する。

テキスト・参考図書など		備考
※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください		
テキスト (購入が必要)	白石忠志「独禁法講義第9版」(有斐閣) 大久保直樹ほか編著「ケーススタディ経済法」(有斐閣)	
参考図書 (購入は任意・講師推奨)		
参考URL		
適宜紹介予定		

コマ	学習内容	事前準備・課題	担当者	時間
1	競争法の全体像・競争戦略と競争法 競争法の基本概念	該当範囲の予習	池田	90分
	イベント			
2	競争停止(カルテル)	該当範囲の予習	池田	90分
	イベント			
3	他者排除(私的独占・不公正な取引方法)①	該当範囲の予習	池田	90分
	イベント			
4	他者排除(私的独占・不公正な取引方法)② 搾取(優越的地位の濫用)	該当範囲の予習	池田	90分
	イベント			
5	企業結合規制(M&Aと競争法)	該当範囲の予習	池田	90分
	イベント			
6	競争法と知的財産法①	該当範囲の予習	池田	90分
	イベント			
7	競争法と知的財産法②(標準化と競争法)	該当範囲の予習	池田	90分
	イベント			
8	国際化する競争法の執行	該当範囲の予習	池田	90分
	イベント	レポート課題の提示/期末試験		

※ 講義日程は、学事ポータルでの講義日程表をご参照ください。

※ 学習内容やスケジュールは、状況に応じて一部変更・改善が生じる場合があります。

※ 講義収録は、特別講師を招く場合など、内容によっては収録できない場合があります。